

# 平成27年度 在宅医療関連講師人材養成事業

**日時** 2016年1月17日(日) 09:00～17:00 日本医師会館 大講堂  
**主催** 日本在宅ケアアライアンス  
**共催** 日本医師会  
**目的** 全国都道府県医師会から推薦された受講者が、地域で在宅医療普及推進活動のアドバイザーを担えるように本研修を位置付ける。

総合司会：和田 忠志 (全国在宅療養支援診療所連絡会)

## プログラム [午前：9:00～12:10]

9:00～9:10	<b>【開会の辞・本研修の趣旨説明】</b> 新田 國夫 (日本在宅ケアアライアンス)
9:10～9:50	<b>【総論1】 地域包括ケアシステムと在宅医療</b> <b>◆地域包括ケアシステムにおける在宅医療への期待</b> 迫井 正深 (厚生労働省) <b>◆かかりつけ医の在宅医療と地域特性</b> 鈴木 邦彦 (日本医師会)
休憩 (10分)	
10:00～11:00	<b>【総論2】 地域へのアプローチの仕方</b> <b>◆その1：行政（県レベルと市町村レベル）や保健所との連携</b> 市民啓発、地区医師会との連携 三浦 久幸 (国立長寿医療研究センター) <b>◆その2：病診連携</b> ～地域医療構想を見据えた病診連携とは～ 池端 幸彦 (日本慢性期医療協会)
休憩 (10分)	
11:10～11:40	<b>【総論3】 居住系施設等との連携</b> 苛原 実 (全国在宅療養支援診療所連絡会)
11:40～12:10	<b>【総論4】 小児在宅医療</b> 中村 知夫 (国立成育医療研究センター)
昼食 (60分)	

## プログラム [午後：13:10～17:00]

13:10～14:40	<b>【各論1】 多職種協働・地域連携</b> <b>◆各職能団体の役割およびかかりつけ医との連携のあり方</b> i) 訪問看護 佐藤 美穂子 (日本訪問看護財団) ii) 訪問リハビリテーション 宮田 昌司 (日本訪問リハビリテーション協会) iii) 歯科訪問診療 原 龍馬 (全国在宅療養支援歯科診療所連絡会) iv) 訪問薬剤指導など 萩田 均司 (全国薬剤師・在宅療養支援連絡会) v) ケアマネジメント 鷲見 よしみ (日本介護支援専門員協会) vi) 訪問栄養管理 前田 佳予子 (日本在宅栄養管理学会)
休憩 (10分)	
14:50～16:50	<b>【各論2】 在宅症例を通じての多職種協働・地域連携の具体的学び</b> <b>◆症例1) がん緩和</b> 山脇 正永 (京都府立医科大学) <b>◆症例2) 心理・社会的要因（家族の関わり含む）の処遇困難症例</b> 草場 鉄周 (北海道家庭医療学センター) <b>◆モデル・ケアカンファレンス</b> 飯島 勝矢 (東京大学) 太田 秀樹 (全国在宅療養支援診療所連絡会) <b>症例1) 特発性間質性肺炎</b> <b>症例2) アルツハイマー型認知症</b> 石山 麗子 (日本介護支援専門員協会) 工藤 美香 (日本在宅栄養管理学会) 小玉 剛 (全国在宅療養支援歯科診療所連絡会) 高橋 眞生 (全国薬剤師・在宅療養支援連絡会) 瀧井 望 (日本訪問看護財団) 能本 守康 (日本介護支援専門員協会) 平原 優美 (日本訪問看護財団) 宮田 昌司 (日本訪問リハビリテーション協会)
16:50～17:00	<b>閉会の辞</b> 鈴木 邦彦 (日本医師会)